

望^ホムシツ^ツ郷^ク

涙も出さず　　聲もたてず

遂にきた

あゝ、俺はもう此處迄來たのだ

忘れよう　　忘れよう

それこそお前だ　　それこそお前だ

誰だ！　お前はだれだ

俺を引戻さうとするのは誰だ。

むかひ風だ、フムシカゼ旋風だ。

意氣地なし

馬鹿つ——負けてなるものか……

.....

あゝ駄目だ　　駄目だ

お前は誰だ！

俺はお前に負けさうだ

小鳥でさへも古巣は戀しい

まして青葉のふるさと わが母よ

うまれの里のクレスドル箆籠フリス。

炬燵をかこんで

「いやに古枯しが吹くぢやないか」

「故郷が戀しのかい？」

「人 生」

「不安だ。俺の背中に毒蜘蛛がへばりついて居る」

「まあ眺め給へ。あの山……あの雲……」